特別民間法人
高圧ガス保安協会
The High Pressure Gas Safety Institute of Japan

資格講習

令和８年度 Ⓔ期間

高圧ガス製造保安責任者　**①第二種冷凍機械　②第三種冷凍機械**

オンライン講習申込のご案内

本講習は、受講後に行う検定に合格し、講習を修了しますと、国家試験において、科目免除（学識・保安管理技術または保安管理技術）申請を行うことができます。

講習申込方法等

●申込受付期間（E）

令和8年11月10日（火）9:30～11月24日（火）17:00まで

●申込方法

- 希望の講習種類と受検会場を<別表1（7頁）>より選び、高圧ガス保安協会ホームページトップ画面にある講習申込専用サイト（以下URLまたは二次元バーコード）からお申し込みください。

https://www.entry.khk.or.jp/gak/index.html
（サイトは、受付期間開始日の9:30より申込可能となります。）

講習申込専用サイト
（法定資格講習・法定義務講習）
講習申込

- 申し込み後、指定期日までの入金が必要となります。

※申込は、「個人申込」と「法人申込」が選択できます。法人であって、複数名のお申し込みをされる場合には「法人申込」をおすすめします。（個人申込と法人申込については<別表2（8頁）>参照）

※講習には定員があります。定員に達した場合、受付期間中でも締め切ります。受付期間中に定員に満たなかった場合等に追加受付を行うことがあります。追加受付の実施については、●月●日頃に高圧ガス保安協会のホームページをご確認ください。

【動作環境の確認（講習申込前にあらかじめご確認ください。）】

（1）動作環境の確認とサンプル動画の再生　下記によりサンプル動画が再生できることを予めご確認ください。
受講料をご入金いただいた場合は、下記の確認を行い問題がなかったものとみなします。

動作環境とサンプル動画が再生できるか、下記ページよりご確認ください。
https://khk.leaf-hrm.jp/top/video_playback_test

(2)オンライン講習に使用する端末、接続料、通信料など、オンライン講習の受講料以外に発生した費用は、全て受講者様の負担となります。

(3)その他免責事項等について、下記ページより必ずご確認ください。
https://www.khk.or.jp/Portals/0/khk/exam/file/240820_notepaper_online.pdf

【受講料と支払方法】(受講料には、検定試験の受検料を含みます。)

講習の種類	受講料	消費税
①第二種冷凍機械	24,200円	課税
②第三種冷凍機械	17,500円	課税

●お申込み手続後、講習申込受付メールに記載された銀行口座に、指定期日迄に着金するようにお振込みください。
●お申込みごとに口座番号が異なります。複数のお申込みの受講料をまとめてお振込みいただくことはできません。
●入金が確認でき次第、「入金確認・申込完了メール」が届きます。また、マイページのステータスが「入金済」に代わります。入金後、確認まで2～3営業日程度かかります。振込手数料は、お申込者のご負担となります。郵便振替用紙でのお支払いはできません。受講に必要なテキスト等の代金は含まれません。

【申込内容の変更・取消】

●申込内容の変更・取消期限

令和8年11月27日(金)17:00まで

上記期限以外の変更・取消はできません。講習種類、検定会場および受講者の変更、受講取り止めや検定欠席に伴う返金は、理由の如何に関わらず一切応じかねます。

●変更及び取消は、上記期限までに限り「マイページ」よりご自身でお手続きいただけます。

●法人申込における取消の場合、上記期限までに手続きを完了していただかないと、申込者に債務が発生します。講習の視聴にかかわらず、受講料をお支払いいただくことになりますので、ご注意ください。

【講習における使用テキスト等】

●オンライン講習ではテキストが必要です。あらかじめ準備のうえ、受講してください。
●受講料には、テキスト代金は含まれておりません。テキスト代金と受講料の振込先は異なります。

講習名	分類	書籍名	書籍コード	定価(税込)
①第二種冷凍機械	必須	冷凍関係法規集(第60次改訂版)	BK119022	未定
	必須	高圧ガス保安法概要(一・二・三種冷凍機械編)第4次改訂版	BK114026	未定
	必須	上級冷凍受験テキスト(第9次改訂版)	BK239022	4,000円
	推奨	高圧ガス・液化石油ガス法令用語解説(第6次改訂版)	BK105024	3,250円
	推奨	第二種冷凍機械検定問題集　令和9年版	BK309026	未定
	推奨	よくわかる計算問題の解き方―第一種・第二種冷凍機械用(第4次改訂版)	BK408026	2,300円
②第三種冷凍機械	必須	冷凍関係法規集(第60次改訂版)	BK119022	未定
	必須	高圧ガス保安法概要(一・二・三種冷凍機械編)第4次改訂版	BK114026	未定
	必須	初級冷凍受験テキスト(第8次改訂版)	BK240019	2,900円
	推奨	高圧ガス・液化石油ガス法令用語解説(第6次改訂版)	BK105024	3,250円
	推奨	第三種冷凍機械責任者試験問題と解説(2026年版)※	―	3,630円

※当協会での取り扱いはございません。詳細は発行元である東京都高圧ガス保安協会(連絡先は7頁を参照)にお問い合わせください。

購入方法	①高圧ガス保安協会・テキスト等販売サイト　https://www.weborder.khk.or.jp カード払い・コンビニ払い可能。 ご注文に際してはログインアカウント登録が必要です。 ②各都道府県のテキスト販売事務所にお問い合わせください。 ＜別表3（8頁）＞ 右の二次元コードからも、購入先のホームページや連絡先等をご確認いただけます。 第二種冷凍機械　第三種冷凍機械

【講習科目および講習時間】

講習の種類	科目		
	法令	保安管理技術	学識
①第二種冷凍機械	7時間以上	7時間以上	7時間以上
②第三種冷凍機械	7時間以上	14時間以上	—

受講期間中に動画教材の視聴を完了（各科目・パート毎の簡単な内容確認への回答を含む。）することで受講完了となります。
機器やブラウザの倍速再生機能などを使って動画を再生された場合、講習時間を満たしたことにはならず、受講完了となりません。
必ず等倍速で再生してください。

【受講にあたっての注意点】

●本案内に掲載の講習は、全てオンライン講習です。受講期間中、24時間お好きな時間、回数に制限なく動画視聴可能ですので、ご自身のペースで受講することができます（メンテナンス期間を除く。）。

●受講が完了した方は、講習期間終了後も、検定試験前日の23:59まで動画を視聴することができます。（講習期間内に受講が完了しなかった方は、期間後に動画を視聴することはできません。）

○社会情勢により、講習や検定の開催が変更となる可能性があります。以下のページで最新の情報をご確認ください。
https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/info_01.html

○オンライン（インターネット回線を利用した映像配信）講習によくあるQ&Aについて、以下のページにまとめておりますので、必要に応じてご確認ください。
https://www.khk.or.jp/qualification/course_information/

○オンライン講習に必要なインターネット利用環境がない方は、電話でお問い合せください。
オンライン講習以外での受講方法について、ご案内いたします。
高圧ガス保安協会　TEL 03-5774-5775（9:00～18:00／受付期間内の平日のみ対応いたします（初日のみ9:30から、最終日は17:00まで）。）

【講習開講前のご案内メール】

オンライン講習開講前のご案内は、以下の日程で受講者宛にメールにて送信いたします。講習に係る重要な情報が記載されていますので、必ずご確認ください。

各講習の受講期間開始日の1～2週間前頃

※日程は前後する可能性があります。講習開始日5日前になっても受信が確認できない場合は、必ずご相談ください。

【受講後について】

<参考1(9頁)>お申込み受講完了までの流れ(概略)もご参照下さい。

【受講・受検票】

オンライン講習では、紙面による受講・受検票の送付はございません。オンライン講習を受講期間内に全て完了すると、「受講証明書・受検票」のPDFがダウンロードできますので、印刷して検定試験に持参ください。

【検定試験】

●受講を全て完了した方は、検定試験を受検することができます。
●検定試験会場の詳細は、オンライン講習専用サイトへログイン後に必ずご確認ください。
●受講証明書・受検票は、オンライン講習専用サイトにて予め印刷し、写真貼付のうえご持参ください。
なお、受講証明書・受検票(貼付した写真含む)は検定試験当日回収します。(返却いたしません。)
●写真は、縦4.5cm×横3.5cmで6か月以内に撮影された、無帽で正面を向いた上半身像の鮮明なものとしてください。
●検定試験時間

講習の種類	検定日	学識	保安管理技術
①第二種冷凍機械	3月7日(日)	10:00～12:00	13:00～14:30
②第三種冷凍機械		―	10:00～11:30

●検定試験では、関数電卓の使用は禁止します。使用できる電卓の条件は以下の通りです。
・四則計算のみできるもの　・電池(太陽電池含む)内蔵型のもの
・音を発しないもの　・プリンターを内蔵していないもの

【検定試験時間に係る注意事項】

1. 検定試験開始前に注意事項等を説明します。特段の指示がない限り検定試験開始20分前までに入室してください。
2. 検定試験開始から30分間経過するまで退室できません。(一部の検定は、退室できる時間が異なっております。講習実施事務所にご確認ください。)
3. 検定試験開始から30分間経過すると入室できません。
※公共交通機関の遅れ等であっても、検定試験開始後30分を経過した場合、受検できません。
※30分以内の遅刻であれば受検できます。

これらは、全国で実施される検定会場すべての共通ルールです。

【検定試験会場での注意事項】

1. 検定試験会場の案内に「駐車場あり」との記載がない場合は、自動車、バイク、スクーターでの来場はできません。また、路上駐車や、近隣のスーパーマーケット、ファミリーレストラン、コンビニ、病院等に駐車することは大変迷惑になるので絶対にしないようにしてください。
2. 検定試験会場内は禁煙です。また、検定試験時間外の飲食については、同試験を実施する事務局(以下単に「事務局」という。)に確認してください。
3. 地震が発生した場合は、身の安全を確保し事務局の指示に従ってください。
4. 受講証明書・受検票は折り曲げたりせず、写真面を上にして机の上に置いてください(検定試験当日に回収します)。
5. 記載内容確認票を確認し、訂正が必要な場合は、その内容を記載し、試験監督員の指示に従って提出してください。訂正の必要がない場合は、カバンの中にしまってお持ち帰りください。

6. 検定試験時間中は、次の電子機器類の使用及び作動を禁止します。これら電子機器類の作動を試験監督員が確認したときは、不正行為とみなす場合がありますので、電源をOFFにしてカバンの中にしまってください。なお、カバンがない場合は収納袋を配布します。試験監督員まで申し出てください。
   ①スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末、携帯電話、タブレット端末等の通信機能を有する電子機器類
   ②電子辞書、タブレット等の記憶機能を有する電子機器類
   ③音楽プレーヤー、ゲーム機等の音を発する可能性のある電子機器類
7. スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末、携帯電話、タブレット端末等の通信機能を有する電子機器類は、カバン（収納袋を含む。以下同じ。）の中にしまっていなければ、電源のON／OFFにかかわらず使用しているものとみなし、不正行為となります（衣服のポケット等に入れていた場合も使用しているものとみなし、不正行為となります）。
8. 受講証明書・受検票以外に机上に置くことができるものは、次のとおりです。スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末等の通信機能を有する電子機器類を時計又は電卓の代わりに使用することはできません。なお、次の①から③までに掲げるものの貸出は行っていません。
   ①筆記用具（黒鉛筆、シャープペンシル（替芯黒）及びプラスチック製消しゴムに限る。）
   ②電卓（四則演算のみ可能なもの（ケース無しの状態）に限る。関数電卓は使用不可）
   ③時計（アラームなど時計以外の機能は使用不可）
9. 検定試験時間中は、ペットボトル等の飲食物、テキスト、筆箱、ペンケース等は、カバンの中にしまってください。また、帽子、サングラス、イヤホン等についても、外してカバンの中にしまってください。腕時計は腕から外し、机上に置いてください。
10. 解答用紙及び問題用紙
   ①解答用紙は、無回答（白紙）でも必ず提出してください。解答用紙を提出せずに退室した場合は、欠席扱いとなります。
   ②解答用紙は、マークシート方式又は記述方式です。必ず黒鉛筆又はシャープペンシル（替芯黒）で記入してください。ボールペン等のインクでは採点ができません。
   ③マークシート方式の解答用紙には、受講地、講習の種類、受講番号、氏名及び生年月日を記入してください。受講番号の欄には数字を記入し、併せて該当する数字にマークしてください。生年月日の欄には元号（漢字）と数字を記入し、併せて該当する元号及び数字にマークしてください。
   ④記述方式の解答用紙の表紙には、受講地、受講番号、氏名及び生年月日を記入してください。また、解答用紙の各ページには、受講番号及び氏名を記入する欄がありますので、必ず記入してください。
   ⑤記述方式の解答は、必ず日本語で記述してください。
   ⑥受検科目は、それぞれ受検中の科目目にマークしてください。
   ⑦問題用紙は、検定試験開始後、落丁・乱丁等がないことをよく確認してください。落丁・乱丁等があった場合は、検定試験の受検中に速やかに申し出てください。
   ⑧問題用紙の表紙には、受講番号を必ず記入してください。
   ⑨問題用紙は、検定試験の途中又は終了後にかかわらず、全ての受検者を対象として解答用紙の提出時に併せて回収します。途中退室せずに検定試験時間が終了するまで受検されていた方も同様に問題用紙は回収します。なお、一旦回収した問題用紙は返却しません。また、未使用の問題用紙も提供しません。
   ⑩退室の際、解答用紙に記入した解答番号をメモ等して持ち出すことは不正行為となります。
11. 不正行為を行った場合は、試験監督員が直ちに退場を命じ、解答用紙及び問題用紙は没収の上、本試験は失格（無効）となります。その際は、試験監督員の指示に従ってください。
12. 不正行為の状況によっては、警察へ被害届を提出し、刑事告訴などの法的措置をとる場合があります。
13. 検定試験時間中のトイレは原則禁止します。ただし、やむを得ない場合には手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。その際、厳正な試験運営のため、一律で退室時及び再入室時に金属探知機による確認を行います（医療器具（ペースメーカー等）を装着されている方は、事前にお申し出ください）。
14. 検定試験時間中は試験監督員の指示に従って受検してください。指示に従わないとき、本試験は失格（無効）となります。
15. 問題に関する質問はお答えできません。文意どおりに解釈してください。

上記注意事項に関しては、2026年11月1日以降の検定試験から適用する。

【合格基準、正解答等の公表等】

●検定試験の合格基準

検定試験の合格基準は、受検科目ごとに60％以上の正答です。検定の科目が2科目の場合は、2科目それぞれが合格基準に達していることが必要です。

●各公表および合否通知の発送日程

講習の種類	問題・正解答公表	合格者番号公表（15時頃） 合否通知の発送
①第二種冷凍機械	3月8日（月）	4月7日（水）
②第三種冷凍機械		

●正解答及び合格者番号の公表：高圧ガス保安協会のホームページ上に掲載されます。
https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/answer_successful_candidate/course_exam.html

●受検番号や合否結果をお電話・メール等でお伝えすることはできません。ご自身で受検番号をお控えください。

<別表1>**【検定会場地一覧】**

①第二種冷凍機械講習　　検定試験日 令和9年3月7日（日）

会場	オンライン講習期間	定員	検定会場
北海道	1月29日（金）～2月18日（木）	40名	道民活動センター　かでる2.7
青森県		15名	青森市民ホール
宮城県		30名	宮城県管工事会館
埼玉県		80名	さいたま共済会館
千葉県		70名	経営者会館
東京都		180名	日本大学タワースコラ
静岡県		30名	静岡労政会館　5階第3会議室+展示室
愛知県		50名	名古屋市中小企業振興会館
大阪府		200名	大阪府社会福祉会館
香川県		30名	地域職業訓練センター
愛媛県		30名	東予自動車会館
福岡県		70名	福岡商工会議所
大分県		22名	大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）
宮崎県		30名	宮崎県ＬＰガス会館
鹿児島県		12名	鹿児島県市町村自治会館
沖縄県		20名	沖縄県卸商業団地協同組合

②第三種冷凍機械講習　　検定試験日 令和9年3月7日（日）

会場	オンライン講習期間	定員	検定会場
北海道	1月29日（金）～2月18日（木）	40名	道民活動センター　かでる2.7
青森県		30名	青森市民ホール
宮城県		50名	宮城県管工事会館
山形県		20名	山形国際交流プラザ　ビッグウイング
福島県		20名	郡山カルチャーパーク
埼玉県		110名	さいたま共済会館
千葉県		90名	経営者会館
東京都		200名	全国家電会館
神奈川県		56名	アットビジネスセンター横浜西口駅前
福井県		20名	福井県繊協ビル
静岡県		30名	静岡労政会館　5階第3会議室+展示室
愛知県		50名	名古屋市中小企業振興会館
滋賀県		30名	コラボしが２１
大阪府		200名	大阪府社会福祉会館
香川県		30名	地域職業訓練センター
愛媛県		30名	東予自動車会館
福岡県		70名	福岡商工会議所
大分県		22名	大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）
宮崎県		30名	宮崎県ＬＰガス会館
鹿児島県		12名	鹿児島県市町村自治会館
沖縄県		30名	沖縄県卸商業団地協同組合

<別表2>【法人申込と個人申込の違い】

主な違い		個人申込	法人申込※1
お申込者		受講者本人	法人担当者など（受講者本人も可能）
一度にお申込みできる人数		１名	1名～複数名の同時お申込みが可能
お申込方法		受講者情報をweb上で入力	①web入力方式：受講者情報を１名ずつ入力 ②ファイルアップロード方式：受講申込者一覧表を作成し、複数人の情報を一括でアップロード。※2
受講料のお振込名義		個人の名前	法人名
メールの送信先	受付完了や入金完了確認	受講者本人のメールアドレス	法人ＩＤに登録された法人担当者のメールアドレス
	受講に必要な情報・ID・パスワード（個人単位の個別情報）	受講者本人のメールアドレス	受講者本人のメールアドレス （個別のメールアドレスを、申込時までにご準備ください。※3）
	受講ページログイン時の二段階認証	受講者本人のメールアドレス	受講者本人のメールアドレス
郵送物の送付先（資格講習の合否通知、義務講習の修了シール 等）		受講者本人の住所	法人ＩＤに登録された住所・ご担当者
受講料を期限までにお振込みいただけなかった場合		申し込みは自動で取り消し	取り消しはされず、受講の有無にかかわらず受講料のお支払いが必要となります。

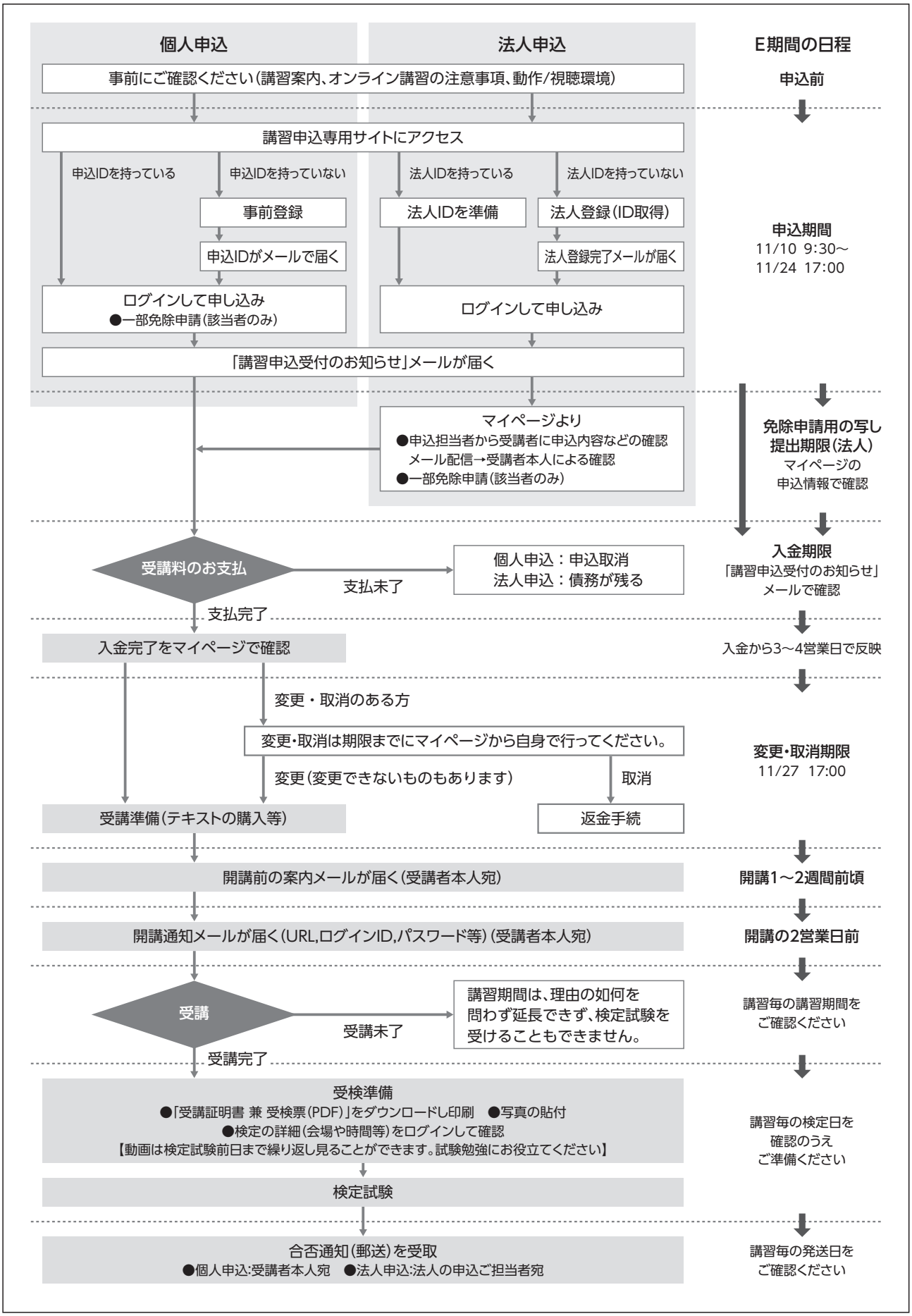
※１ 登録済の法人情報の変更は、法人マイページから可能です。
※２ 申込者一覧の作成用ファイルは、法人マイページからダウンロード可能です。最新版をご利用ください。
※３ 受講者本人のメールアドレスの代わりに、申込者や部署共有のメールアドレス等を登録することはできませんので、ご注意ください。

<別表3> 講習テキスト販売事務所

講習テキストの購入については、各実施事務所にお問合せください。
※△は、推奨テキスト等、一部取り扱いのないものがございます。

都道府県	テキスト販売事務所	電話番号	ホームページ	第二種冷凍機械	第三種冷凍機械
福島県	福島県冷凍教育検査事務所	024-944-1655			○
栃木県	（一社）栃木県冷凍空調工業会	028-658-7756	tochireiko.or.jp		○
埼玉県	埼玉県冷凍設備保安協会	048-833-1870	https://s-reihokyo-jp.secure-web.jp/	△	△
千葉県	（一社）千葉県冷凍設備保安協会	043-227-7375	https:/www.c-reiho.jp	○	○
東京都	（公社）東京都高圧ガス保安協会	03-3830-0252	https://www.tokyo-khk.or.jp/		○
東京都	（公社）日本冷凍空調学会	03-5623-3223	https://www.jsrae.or.jp/books/books_jyuken.php	○	○
神奈川県	（一社）神奈川県高圧ガス保安協会	045-228-0366	https://www.kana-hpga.or.jp	△	△
長野県	長野県冷凍空調保安協会	026-217-5613	n-reikuhoan@eos.ocn.ne.jp	○	○
岐阜県	岐阜県冷凍設備保安協会	058-272-0265			○
愛知県	愛知県冷凍設備保安協会	052-323-8835	https://aichi-reito.com/	○	○
滋賀県	滋賀県高圧ガス保安協会	077-526-4718	https://shiga-hoan.com/		○
大阪府	（一社）近畿冷凍空調工業会	06-6233-3201	https://www.kinreiko.com/	○	○
島根県	（一社）島根県LPガス協会	0852-21-9716	https://shimalpg.jp/	○	○
広島県	広島県冷凍設備保安協会	082-228-1370		○	○
広島県	高圧ガス保安協会	03-3436-6102	https://www.khk.or.jp/	○	△
山口県	山口県高圧ガス保安協会	083-974-5380	info@ykhk.jp	△	△
福岡県	福岡県冷凍設備保安協会	092-281-932	https://fukuhokyou.com/	○	○
大分県	（一社）大分県高圧ガス保安協会	097-534-0733		○	○
鹿児島県	鹿児島県冷凍設備保安協会	099-222-7069		△	△
沖縄県	（一社）沖縄県高圧ガス保安協会	098-858-9562	https://www.okinawakhk.or.jp/	○	○

<参考1> お申し込みから受講完了までの流れ（概略）



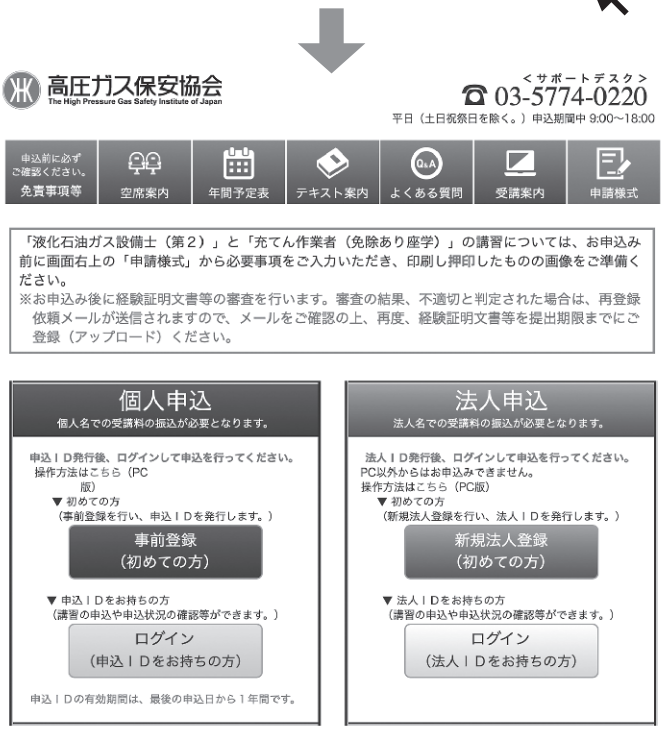
講習申込専用サイトからの講習申込のご案内

1. 高圧ガス保安協会で検索し、高圧ガス保安協会ホームページにアクセスしトップ画面にある「講習申込」をクリックします。
（〇〇県高圧ガス保安協会など類似した名前の協会がありますのでご注意ください。）



2. 講習申込専用サイトが表示されたら、任意の申込方法により「個人申込」または「法人申込」を選択します。

※初めての方は事前にIDを取得の上、ログインに進んでください。
IDの取得は講習受付期間外でも取得可能です。
あらかじめご準備頂くことで、スムースにお申し込み頂けますのでおすすめします。



※個人申込と法人申込の違いは、8ページをご確認ください。

3. 申込み前に事前準備が必要な講習があります。

①<u>移動監視者講習、調査員講習、保安業務員講習</u>
・顔写真データ（検定試験の合格者に交付する修了カードに印刷されます。）
②液化石油ガス設備士第2講習
・経験証明書（申込時にLPガス設備工事の経験が1年以上あり、代表者印が押印された経験証明に限ります。）
※講習申込専用サイトの「申請様式」から証明書を作成することができます。
③液化石油ガス設備士第3講習
・受講資格証明（受講資格証明とは、建築配管技能士等の関連資格の資格証をいいます。）
④充てん作業者講習（免除あり座学）
・科目免除証明書
※講習申込専用サイトの「申請様式」から証明書を作成することができます。
⑤充てん作業者再講習
・充てん作業者講習修了証
⑥その他
資格講習の一部免除申請を受ける場合は、免除が受けられる条件を満たした証明書をご準備ください。

＜適切な写真の例＞



＜不適切な写真の例＞



写真の四隅が黒色枠線に合っていない。　顔が大きすぎる、顔や頭部が欠けている　口を開き歯が見えている



背景に壁の模様や風景が映っている　前髪で目が隠れている　目線が正面でない

明るすぎる写真、暗すぎる写真、不鮮明な写真も不可です。

<参考2> オンライン講習受付年間予定表（令和8年度）

【重要】「液化石油ガス設備士再講習」「業務主任者」「充てん作業者」などの、2回目以降の義務講習の受講時期は、前回受講した日の属する年度の翌年度の開始日から５年以内です。

例）前回の受講日が「令和3年度内（令和3年4月1日～令和4年3月31日）」の方は
次回の受講時期は「令和8年度内（令和8年4月1日～令和9年3月31日）」となります。

→「5年後の同日までに受けなければならない」わけではなく、該当年度内にご受講いただければ問題ありません。

開催回次	講習の種類		講習申込受付期間	オンライン講習 受講期間	検定日	受付区分
1/3	特定高圧ガス取扱主任者		2/24～3/9	4/21 ～ 5/15	5/28（木）	A
1/4	高圧ガス移動監視者			4/21 ～ 5/15	5/29（金）	A
1/1	甲種化学			4/21 ～ 5/15	5/31（日）	A
1/1	甲種機械			4/21 ～ 5/15	5/31（日）	A
1/1	第一種冷凍機械			4/21 ～ 5/15	5/31（日）	A
1/2	乙種化学			5/1 ～ 5/25	6/14（日）	A
1/2	乙種機械			5/1 ～ 5/25	6/14（日）	A
1/1	調査員		4/2～4/15	5/21 ～ 6/3	6/17（水）	B
1/3	保安業務員			5/21 ～ 6/10	6/18（木）	B
1/4	液化石油ガス設備士第２・３			5/21 ～ 6/10	6/19（金）	B
1/1	第一種販売			6/5 ～ 6/25	7/3（金）	B
1/2	丙種化学液石			6/5 ～ 6/25	7/3（金）	B
1/2	丙種化学特別			6/5 ～ 6/25	7/5（日）	B
1/2	第二種冷凍機械			6/5 ～ 6/25	7/5（日）	B
1/2	第三種冷凍機械			6/5 ～ 6/25	7/5（日）	B
1/2	第二種販売			6/5 ～ 6/25	7/10（金）	B
1/2	業務主任者の代理者			6/5 ～ 6/25	7/10（金）	B
1/2	充てん作業者（座学・免除無）			6/10 ～ 6/23	7/2（木）	B
1/2	充てん作業者（座学・免除有）			6/10 ～ 6/23	7/2（木）	B
1/4	業務主任者	義務		6/12 ～ 7/2		B
1/4	液化石油ガス設備士再	義務		6/12 ～ 7/2		B
2/4	液化石油ガス設備士第２・３		5/12～5/25	7/7 ～ 7/27	8/7（金）	C
1/3	保安企画推進員	義務		7/14 ～ 8/3		C
1/3	保安主任者	義務		7/14 ～ 8/3		C
1/3	保安係員（一般）	義務		7/14 ～ 8/3		C
1/3	保安係員（ＬＰ）	義務		7/14 ～ 8/3		C
2/4	業務主任者	義務		7/31 ～ 8/20		C
2/4	液化石油ガス設備士再	義務		7/31 ～ 8/20		C
2/4	高圧ガス移動監視者			8/7 ～ 8/27	9/6（日）	C
2/3	保安業務員			8/14 ～ 9/3	9/16（水）	C
2/3	特定高圧ガス取扱主任者			8/14 ～ 9/3	9/18（金）	C
3/4	液化石油ガス設備士第２・３		7/21～8/3	9/15 ～ 10/5	10/16（金）	D
2/2	充てん作業者（座学・免除無）			9/25 ～ 10/8	10/23（金）	D
2/2	充てん作業者（座学・免除有）			9/25 ～ 10/8	10/23（金）	D
3/4	業務主任者	義務		9/18 ～ 10/8		D
3/4	液化石油ガス設備士再	義務		9/18 ～ 10/8		D
1/2	充てん作業者再	義務		9/18 ～ 10/8		D
2/3	保安企画推進員	義務		9/29 ～ 10/19		D
2/3	保安主任者	義務		9/29 ～ 10/19		D
2/3	保安係員（一般）	義務		9/29 ～ 10/19		D
2/3	保安係員（ＬＰ）	義務		9/29 ～ 10/19		D
3/3	特定高圧ガス取扱主任者			10/20 ～ 11/9	11/19（木）	D
3/4	高圧ガス移動監視者			10/20 ～ 11/9	11/20（金）	D
3/3	保安業務員		11/10～11/24	12/22 ～ 1/15	1/20（水）	E
4/4	液化石油ガス設備士第２・３			12/22 ～ 1/15	1/22（金）	E
4/4	高圧ガス移動監視者			1/29 ～ 2/18	2/26（金）	E
2/2	乙種化学			1/29 ～ 2/18	2/28（日）	E
2/2	乙種機械			1/29 ～ 2/18	2/28（日）	E
2/2	丙種化学液石			1/29 ～ 2/18	3/5（金）	E
2/2	丙種化学特別			1/29 ～ 2/18	3/7（日）	E
2/2	第二種冷凍機械			1/29 ～ 2/18	3/7（日）	E
2/2	第三種冷凍機械			1/29 ～ 2/18	3/7（日）	E
2/2	第二種販売			2/5 ～ 2/25	3/12（金）	E
2/2	業務主任者の代理者			2/5 ～ 2/25	3/12（金）	E
3/3	保安企画推進員	義務		2/16 ～ 3/8		E
3/3	保安主任者	義務		2/16 ～ 3/8		E
3/3	保安係員（一般）	義務		2/16 ～ 3/8		E
3/3	保安係員（ＬＰ）	義務		2/16 ～ 3/8		E
4/4	業務主任者	義務		2/16 ～ 3/8		E
4/4	液化石油ガス設備士再	義務		2/16 ～ 3/8		E
2/2	充てん作業者再	義務		2/16 ～ 3/8		E

受講者情報の取扱いについて

特別民間法人高圧ガス保安協会（ＫＨＫ）は、講習の受講申請をされた方のプライバシーを尊重します。

◇ＫＨＫは、講習の受講申請の際に、氏名、生年月日、住所、メールアドレス等の個人情報を収集します。これらの情報は、受講申請を行った講習の受付・採点・合否通知のために利用するほか、他の法定資格講習や法定義務講習の開催、ＫＨＫが主催する保安セミナーの開催、高圧ガス保安に関連した書籍類の発刊などの情報提供のため、ダイレクトメール又はメールマガジンによりＫＨＫからご案内する際に利用することがあります。

◇ＫＨＫは、上記の利用目的のため、一部の個人情報を業務委託先に共有することがあります。その場合は、個人情報の安全管理が図られるよう適切に当該業務委託先を監督いたします。

◇ＫＨＫは、収集した個人情報を次に掲げる目的で利用することはありません。

・受講申請者の個人情報を外部に意図的に公開・提供すること。

・外部からの個人情報の公開・提供の依頼に対して、受講申請者ご本人の同意を得ずに提供すること（法令に基づき開示しなければならない場合を除く。）。

◇ＫＨＫは、個人情報について適切な管理を行っています。

◆オンライン講習に関するお問い合わせ先

特別民間法人 高圧ガス保安協会　試験･教育事業部門

〒105-8447 東京都港区虎ノ門４-３-１３　ヒューリック神谷町ビル

【講習専用サポートデスク】

TEL：03-5774-0220

受付時間　9:00～18:00

（申込期間内の平日のみ。初日のみ9:30より。それ以外は対応できません。）

URL https://www.khk.or.jp/